

9月15日

05



多くの人にぎわったイセエビ祭り

旬の伊勢エビ求め長蛇の列

漁の解禁にあわせて毎年恒例の「イセエビ祭り」が串間市漁協で開催されました。伊勢エビの直売は格安で購入できることもあり、販売前から長蛇の列。販売が始まると次々に好みの大きさの伊勢エビを購入していました。また、伊勢エビの半身が入ったみそ汁の振る舞いもあり、多くの買い物客でにぎわっていました。



朝早い時間から並び購入しました。都城など遠くからも来ていたみたいですね。新鮮で値段も安く、食べるのが楽しみです。

福島地区・泉町
よしまつ ふくしま
吉松 富貴さん

TOPIC

**日章学園中サッカー部
全国大会優勝報告**

8月24日に行われた第50回全国中学校サッカー大会で日章学園中サッカー部が2連覇を果たし、8月26日、本市出身の金川羅彌(らいや)主将と直野藍琉(あいる)選手が市長へ優勝報告の表敬訪問をされました。



優勝報告した本市出身の金川・直野選手

福島地区・仲町
まつおか まさのり
松岡 勝矩さん

9月7日

04

花いっぱいになるのが楽しみ

本城地区を花で彩ろうと、JAはまゆう本城支所主催のヒマワリとコスモスの種まきが行われました。地元住民やスポーツ少年団、本城地区再生活性化推進協議会など約230人が参加し、支所周辺の春日橋から城泉坊橋までの約2キロにわたって交互に種をまきました。これからの花の成長が楽しみです。



道路沿いに種をまく子どもたち

福島小学校4年生
とどろきけんせい
轟 憲晴くん
福島小学校3年生
さめしま ともはる
鮫島 友晴くん
福島小学校2年生
たにぐち やまと
谷口 大和くん

スポーツ少年団で参加し、ごみ拾いをしながら種をまきました。花が成長したら見にいきたいです。

9月15日

06



たいまつが夜空を鮮やかに彩る

たいまつの炎が市木の夜空を彩る

300年以上前から伝わる五穀豊穣や無病息災を願う「市木古式十五夜柱松」が市木の岩折神社前広場で行われました。市木小児童による子ども柱松から始まり、日が暮れると高さ約23メートルの柱松を勢子たちが建立。頂上目掛けたいまつを投げ入れ、命中すると大きな拍手が送られました。



優勝報告した本市出身の金川・直野選手

福島地区・仲町
まつおか まさのり
松岡 勝矩さん

8月23日

01



スライム作りに挑戦している様子

科学の面白さ学ぶ

市中央公民館で公民館講座の1つとして「科学祭りin串間2019」が開催され、市内の小中学生約70人が参加しました。宮崎大学工学部の教員や学生、ボランティアらが講師を務め、参加者は自分で虹を作ったり、プログラミングなどに挑戦し、科学の面白さを学んでいました。

8月29日

03



SUPを楽しむ様子

SUPで自然の豊かさを感じる

市木小の5、6年生7人が、海洋教育の一環で近くの市木川から石波海岸河口までSUP(スタンドアップパドルボード)体験を行いました。児童たちはボードに乗り、川から海までの形や周りの景色がどうなっているかなど地域自然の良さを実感しながらSUPを楽しんでいました。



参加した児童ら

バランスを取りながら、上手くこぐことができ楽しかったです。周りの景色もとてもきれいで良い経験になりました。



芳香剤作りで、自分で色を考えてかわいいものを作ることができました。今回の実験で科学に少し興味を持てました。

大東小学校6年生
うちだ ゆう
内田 結ちゃん

02

炎のアーチ、夏の夜空を染める

都井岬で火攻めによる大蛇退治の伝説を再現した「都井岬火まつり」が開催されました。午後8時すぎから、高さ約30メートルの柱の先端目掛けて都井地区柱松保存会の勢子たちがたいまつを投げ入れ、炎のアーチが夏の夜空を染めました。見事命中すると、大歓声が上がりました。



たいまつが夏の夜空を幻想的に照らした

まつりまで、毎日夜の練習を頑張り、当日は臼太鼓踊りで拾鐘をたたいて踊りました。緊張しましたがうまく踊ることができよかったです。

都井小学校6年生
かみその はると
神菌 悠遙くん